よくわかる公共事業

令和4年度

県道下仁田上野線（上野工区）現道拡幅事業

政策3　多様な移動手段の確保

施策２：自動車交通網の整備

事業概要

■所在地：上野村楢原

■路線名：　主要地方道　　下仁田上野線

■事業内容：　道路拡幅　　延長 0.5km　幅員 6.5m

■全体事業費：約６億円

■事業期間：平成30年度～令和7年度（8年間）

■現在の交通量（H27）：８２３台/日（自動車）

：　　１人/12時間（歩行者）

：　　１台/12時間（自転車）

事業位置

どのような目的を達成するための事業か

・都市間や地域間交流を促進するため　→　**道路を拡幅します**

地元の声

・道路の幅員が狭く、車両がすれ違うときに危険を感じる。（地元住民）
・国道が災害で通行止めになってしまった時に迂回する道路がないと心配。（地元住民）
・地域間交流促進のため、下仁田町～上野村の地域間の連携を強化してほしい。（地元住民）

成果を示す項目	実施前	実施後（目標）
車両同士のすれ違い	すれ違い困難（幅員4.0m）	すれ違い容易（幅員5.5m）

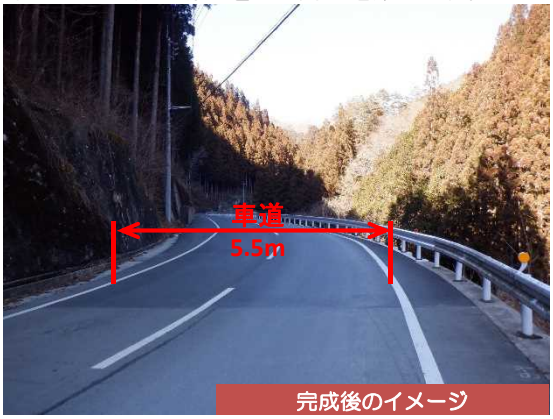
実施前

◆道路の幅が狭く、大型車のすれ違いが困難なため、円滑な通行に支障があります。

道路幅狭小

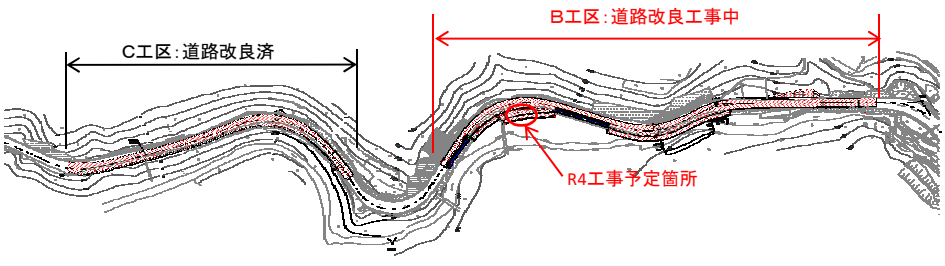
実施後

◆道路の幅を広げ、大型車のすれ違いを容易にすることで、円滑な通行空間を確保します。



完成後のイメージ

事業の進捗状況（R４年3月現在）



今、何をしているか

令和４年度も引き続き道路改良工事を実施します。

R４予定箇所

事業のすすみ具合

事業開始 ●――――――●・・・・・・・・・● 事業完了